

進路だより

2021(令和3)年2月5日
吹田市立山田中学校第3学年
第7号

まもなく私立高校の入試日です。いままでの努力の成果を、存分に発揮できると良いですね。先生たちも皆さんにとって、良い結果となることを心から祈っています。今回の進路だよりでは、入試に向けての準備や、入試当日の諸注意を載せます。万全の状態の入試当日を迎えられるよう、最後までしっかり確認しておいてください。

1、入試前日までに

- ①受験校の入試要項などに書いてある注意事項を、確認しておくこと。(HPでも可)
- ②上履き、体育館シューズが必要な場合、前日に忘れず持って帰ること。

★持ち物 Check★ 必要な物の代表例です。基本は各校ごとに確認すること。

○受験票 ○筆記用具 ○交通費(少し多めに) ○昼食 ○上履き ○生徒手帳 ○時計

※シャーペン、芯、消しゴムは余分に用意しておく。

※定規は直定規で。(コンパス機能が付いていないもの)

※時計は計算機能などが無いもの。

※生徒手帳は、万が一受験票を紛失してしまった場合に、本人証明のために使います。

！注意！ 携帯電話(スマートフォン)や計算機は持っていかない。「不正行為」とみなされ、不合格と判断される場合があります。また筆記用具で、コンパス、分度器など持ち込みを禁止している高校もあります。必ず入試要項等で確認しておくこと。その他 unnecessaryなものは、一切持って行かないこと。

※試験前日だからといって、勉強の追い込みをかけるなど、特別なことをする必要はありません。

夕食後は夜更かしせず、早めに就寝しましょう。

2、入試当日の心構え

- ①身だしなみに気を付ける。
(ボタンや棒タイはきちんと付けておく。名札は受験校に到着してから付ける。)
- ②試験会場には20～30分前には到着すること。
- ③自転車で行くのは禁止です。家から最寄り駅までもダメです。
- ④友人と待ち合わせをして、約束の時間に来ない場合、待たずに受験校に向かうこと。
- ⑤受験校に着いたら、すぐに掲示してある連絡事項を確認すること。(教室割り当てなど)
- ⑥試験終了後は、速やかに帰宅すること。

3、試験中の注意

- ①試験監督の先生の言う事をよく聞くこと。
- ②試験開始直後、まず始めに受験番号、名前を解答用紙に必ず書くこと。
- ③順番通りに解く必要はありません。得意な問題、出来そうな問題から確実に解いていくこと。
- ④何か問題が発生したり、先生の指示の意味が分からない場合、遠慮せずに手を挙げて確認すること。
- ⑤キョロキョロ周りを見たりするなど、監督の先生の誤解を招くような行動や、カンニング等の不正行為は絶対にしないこと。試験中に寝ることなど、絶対にあってはなりません。
- ⑥試験時間終了まで何回も見直して、終了の合図ですぐに手を止めること。
- ⑦休憩中の態度にも気を付けること。山中生として行儀良くしておくこと。

4、こんなときどうしよう？

- ①お家の事情で遅刻するかもしれない、、、
→必ず中学校に電話して、焦らず受験校に向かう。中学校から受験校に遅刻連絡をします。
- ②受験校に向かっている途中で、受験票などの忘れ物に気付いてしまった、、、
→そのまま受験校へ向かう。到着後、受付の先生や試験監督の先生にその旨を伝えて、指示を受けること。本人であることが確認出来れば受験可能です。慌てないように。
- ③電車の事故などの交通事情で、受験校の集合時刻に間に合わない、、、
→遅れてでも受験校に行き、受験校の先生に事情を説明して指示を受けること。電車・バスなどの公共交通機関の延着は考慮してもらえます。タクシー・自家用車での延着は認められません。
- ④当日風邪を引いてしまった(体調不良になってしまった)、、、
→必ず中学校に電話する。中学校から受験校に事情を説明し、指示を受けます。その後、別室受験、別日受験などの連絡を、中学校からお家へ電話します。

※試験当日は、朝7時から中学校で先生が待機しています。(tel.06-6878-0823)

！注意！ 家庭から受験校へ直接連絡することは、絶対にしないでください。

5、合格発表時期の注意

- ①各校合格発表日が平日の場合、平常通り登校し学校生活を送り、帰宅後結果を見てください。朝から自宅待機して、学校に遅刻あるいは欠席するようなことはしないこと。
- ②合格者は、合否通知や、今後の動きが書かれた書類をよく読んでおくこと。特に専願者は入学金振り込み期間や、手続きのための来校日などよく確認しておくこと。手続きが遅れると、合格取り消しになる場合があります。

～・～ 私学入試後の学校生活について ～・～

専願合格者にとっては、あとは卒業式を向かえるだけです。しかし、併願者にとっては公立選抜が残っています。専願者は併願者に対して、落ち着いて受験勉強できる環境を作りましょう。また、併願者は専願者に対して、受験に向けて真剣に努力している姿を見せましょう。お互いに協力し合い、全員で気持ち良く卒業式を向かえることを目標に、あと少し頑張りましょう。